

# 久喜市公文書館

## 施設概要

歴史公文書を保存するほか、市民へ情報公開を行う施設として平成5年10月に、市役所の隣接地にオープン。歴史公文書などを展示する企画展も開催し、市民に親しまれています。

平成29年度の改修で、雨水タンクを設置したほか、太陽光発電を導入。照明をLEDにし、省エネルギーに取り組みました。



## 雨水の用途

### 植物への散水

※ 既存の建物に後付けで、雨水タンクを取り付けたのが特徴です。



## 効果

**植物への散水が便利に** 公文書館の正面は植栽になっているので、植栽への散水が便利に。

**雨水の有効利用PR** 雨水の有効利用を看板等でPR。

## 担当者の声

雨水タンクが設置される前は、正面の植栽への散水のために館内の水道から長いホースを使ったり、水を汲んでくるなど不便でした。

雨水タンクを設置したことで、正面の植栽への散水が便利になりました。

## 雨水設備の状況



### 集水

建物の雨どいから、雨水タンクに水を集めます。

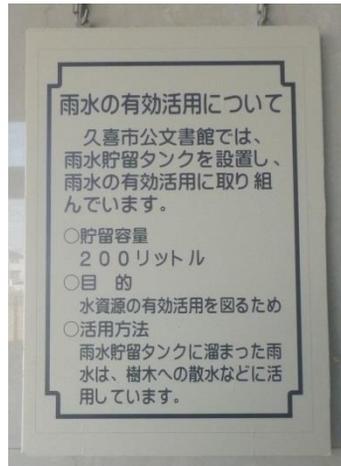


### 雨水利用のPR表示

雨水タンクの上に、雨水利用のPR表示を行っています。



### 雨水タンク内部



### 公文書館入口でのPR表示

公文書館入口にも、雨水利用のPR表示を行っています。

## 雨水活用施設データ

所在地	久喜市下早見85番地の1		
施設の用途	公文書館		
建物の延床面積	1,680㎡	集水面積	71.115㎡
雨水の利用開始	平成30年(2018年)1月		
雨水の用途	植物への散水		
集雨場所	建物屋根		
貯水場所	公文書館脇(地上)	貯留容量	0.2㎡
年間の雨水使用量	1.5㎡(推計)		
雨水不足時の対応	水道水を使用		